

本文
43 p

見習い魔法使いに

植物の管理は難しい

魔法植物の管理を
任されていた見習い魔法使い

与える魔法の量を間違えてしまい
暴走した植物に襲われてしまう



AM 6 : 00

植物管理室

魔法植物の管理は
面倒なことが多い

毎朝、皆より早く学校に来て
植物たちに魔力を注ぐ

見習い魔法使い
ルキア

注いだ後は
その日の様子を
記録につけて

調子が悪そうなら
日光の側に移動させて

採集できるものは
採集しておいて…

大変な作業だけど
これも内申点のため



魔法植物は大抵が
薬の元になるらしい

手間がかかる割に
採取量も少なく
とても貴重とのこと

ここを任せられたときに
そう聞いたけど

私みたいな
見習い魔法使いには
正直よくわからない

それにしても
ねむい……

管理を任せられて
一か月は経つけれど
まだまだ朝には慣れない

早く終わらせて
仮眠でも取ろう

次の植物は……

……痺れ草に
魔力を注ぐ……と

……



あ…

しまった!!
注ぎ過ぎ…た?



え?

えっと…

ちよつと
これは…

これは洒落に
ならない…かも?

ぐんぐん
成長してる…?



ちよつと魔法の量
まちがっただけでこの暴走って...

聞いてないっ!!

そんな危険なら
いち生徒に任せるなっ!!

ちからっふっ!!

ていうかこれ...
一体どうしたら



は、
私が使える魔法…
植物なら火の魔法に
弱いはず…



貴重な薬の元だし
あとで怒られるだろうけど



この際
仕方ないっ!!

届…け



…杖

そうだ
魔法!!

魔法で魔法植物の
暴走を止めるしかないっ

栽培用の魔法植物は本来
討伐対象であるモンスターを
弱体化させたもの

っ!!

そのため魔法量
植物にとっての栄養量には
気を配る必要がある

むりむり
むりむり
むりっ!!

は、は、

めめめめが
這ってくるっ!!

生命活動をするには充分で
かつモンスターとしての
狂暴性を取り戻さないほどの
栄養を与えることが重要である

弱体化から回復しようとする
超回復の性質を利用し
薬としての効能を取り出す

ちよ…
今度はなに!!

ん

生存能力を制限されていた植物が
動けるほどの栄養を与えられたら

完全回復に必要な
栄養を求めて動き出す

栄養を求めて…
つまり私の魔力を
吸い取るために…

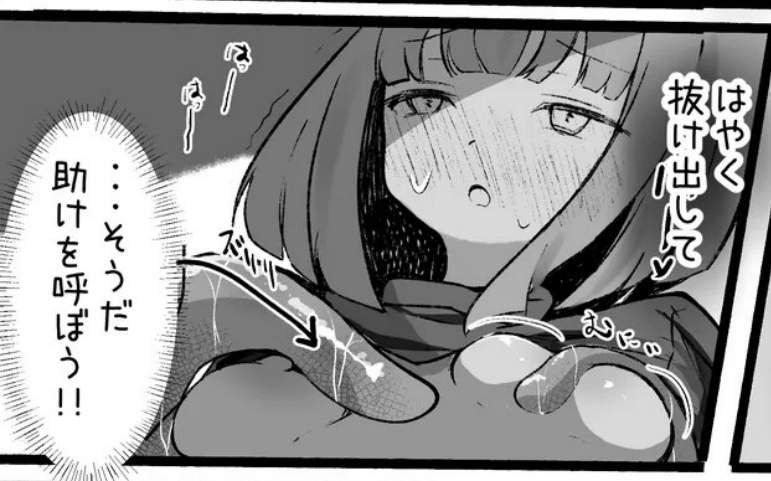
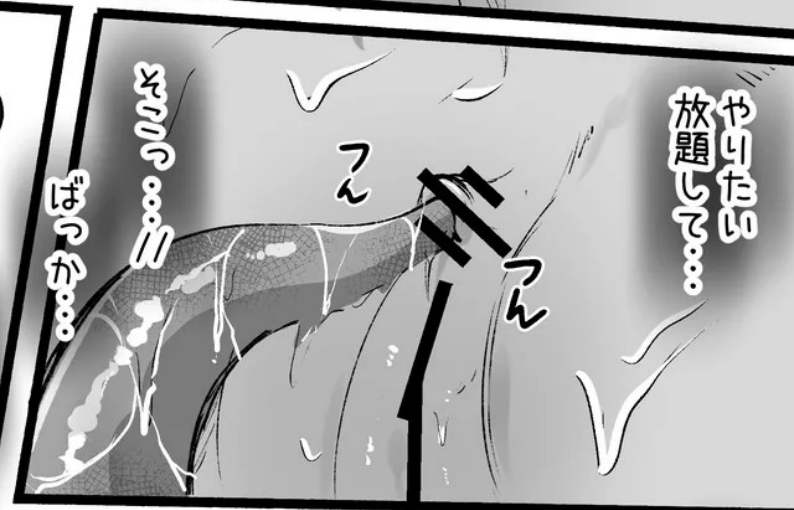
襲ってくる

恥ずかしいっ！！

恥ずかしいっ！！

ずる…

へ？



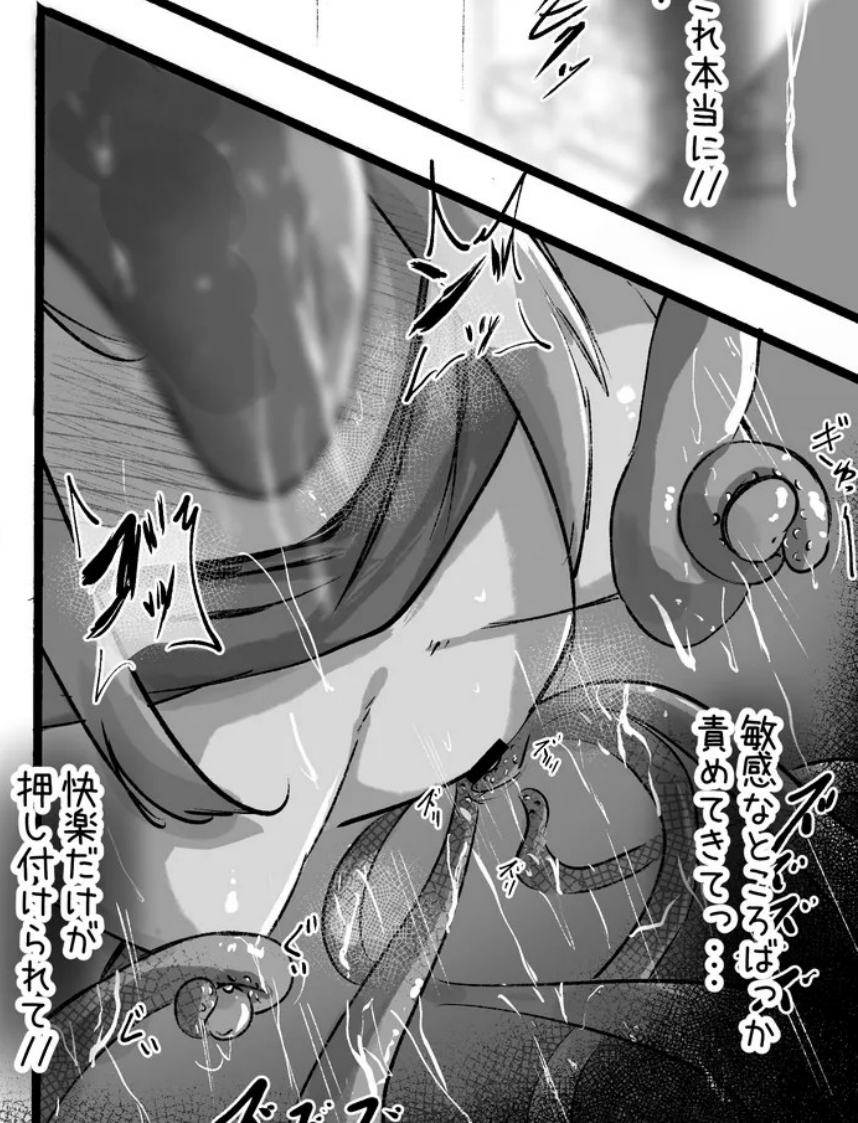


意識薄れてく…
抵抗する力も
なくなつてく…

だめ…これ本当に…
……………



こんなの…
続けられたら…



敏感なところばっかり
責めてきて…

快樂だけが
押し付けられて…



え…？

なんか…

へん…

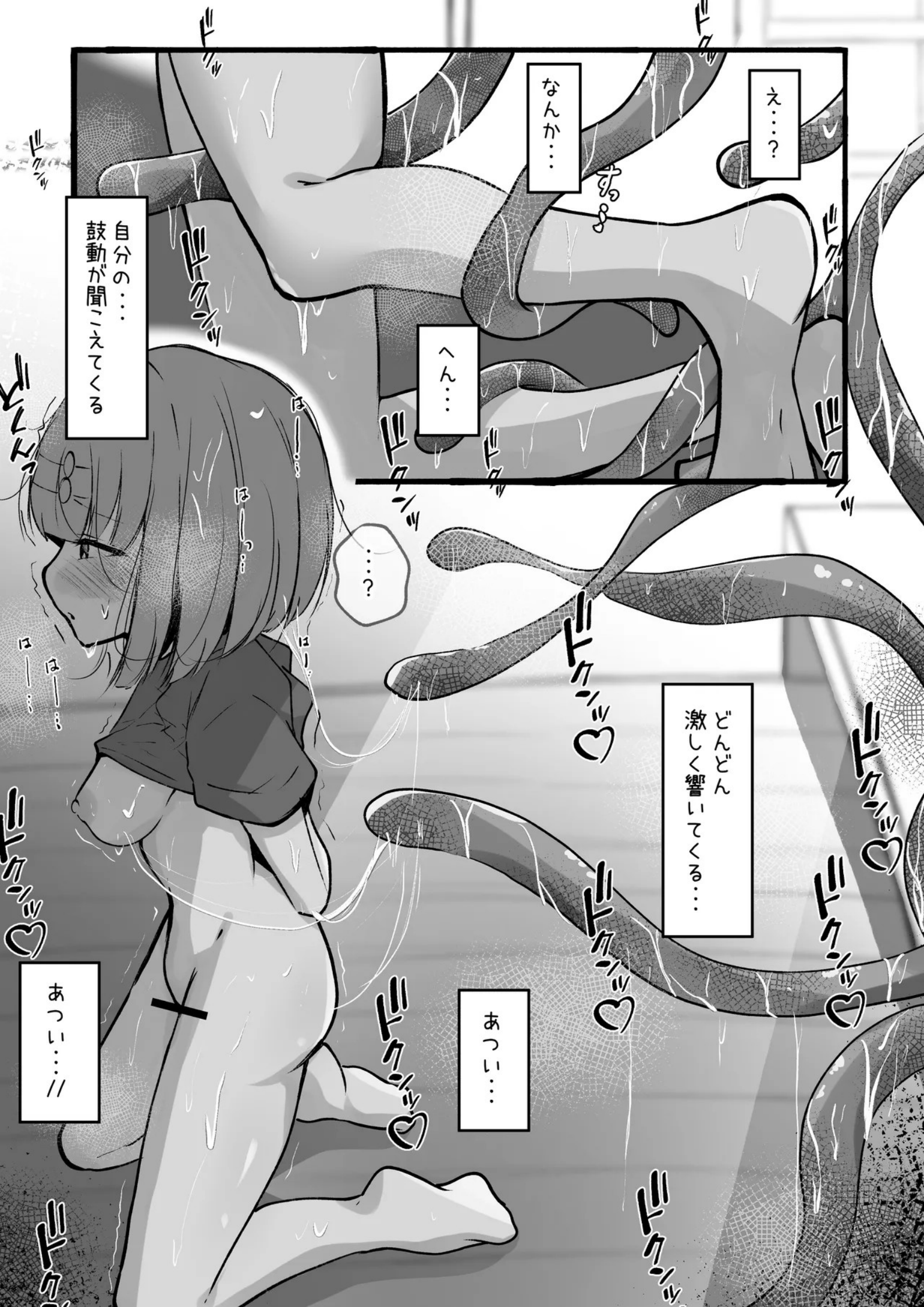
自分の…
鼓動が聞こえてくる

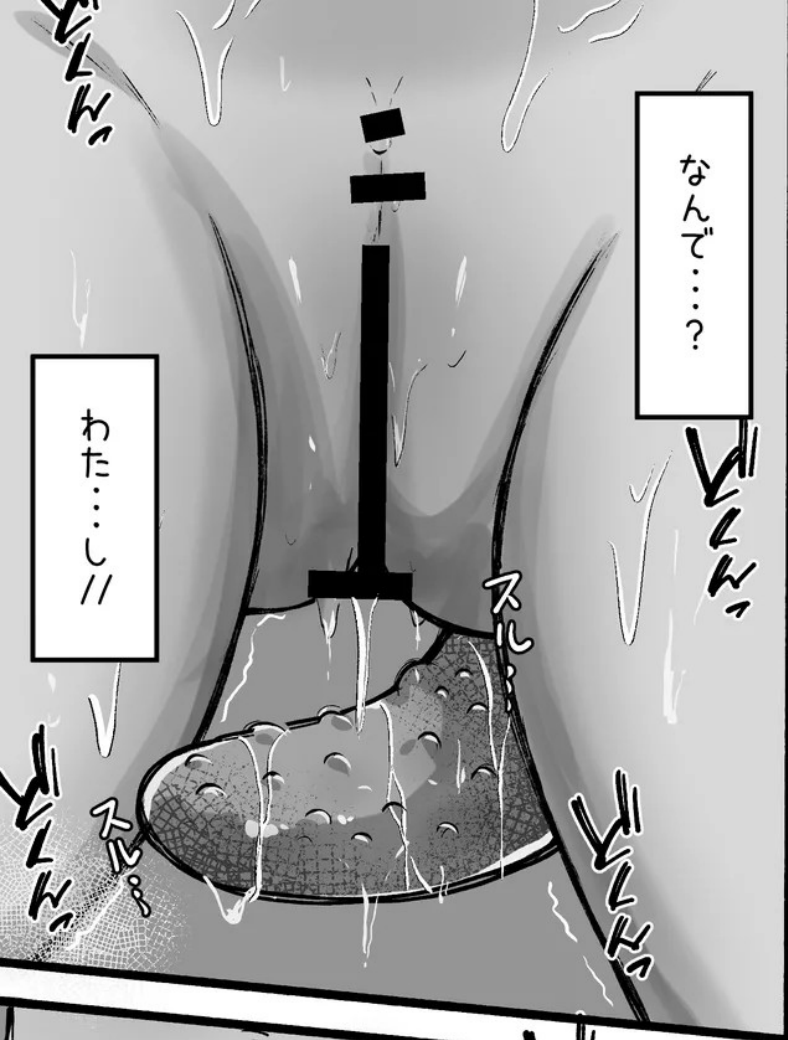
…？

どんどん
激しく響いてくる…

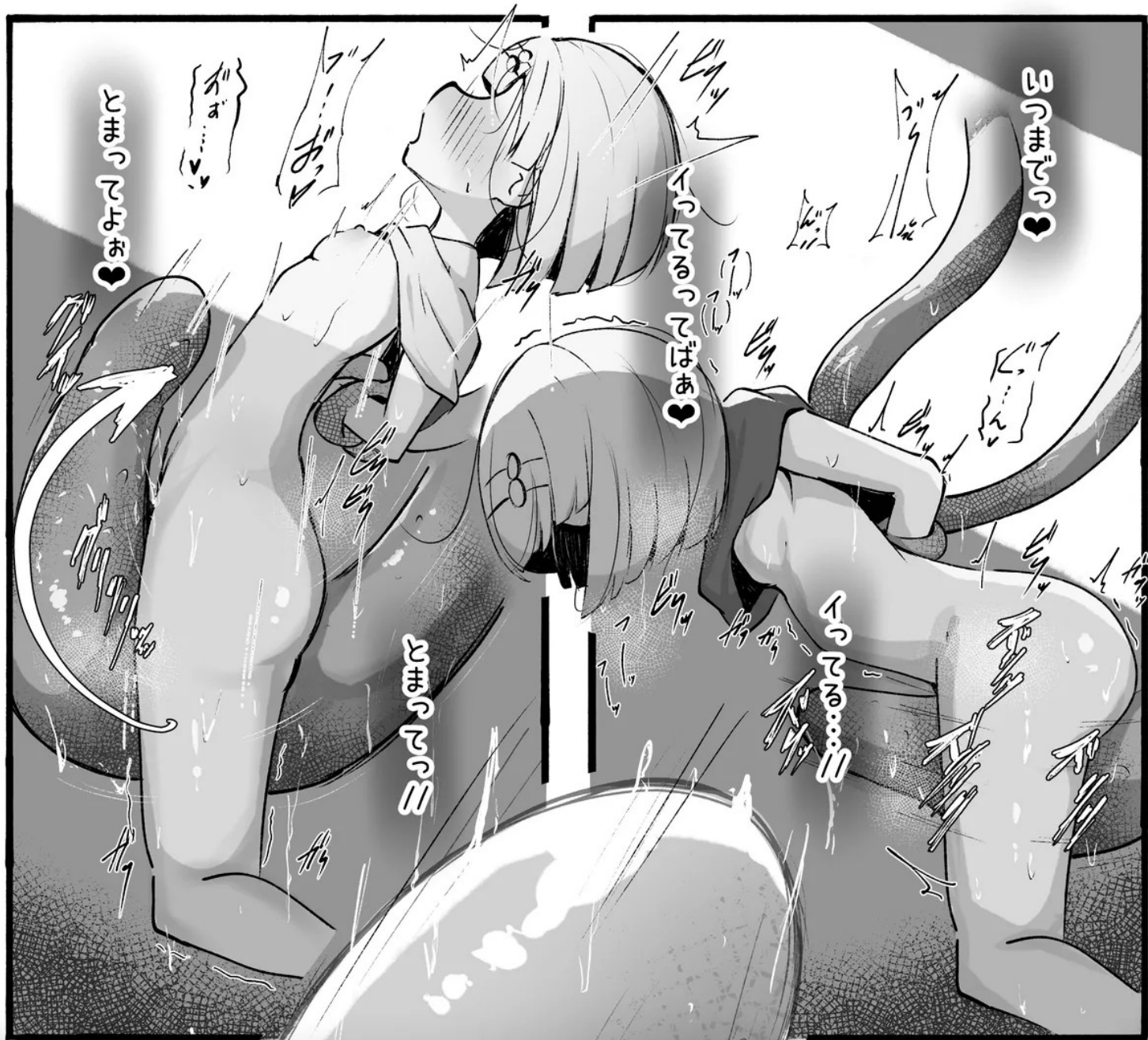
あつい…

あつい…！！











わっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ

……この触手!!

私がイクたびに……

動き……
激しくなってる気がする……

イキ潮……
かかるたびに

魔法使いの一族は皆
血液に魔力が含まれている

汗、体液にももちろん
微量ながら魔力が
含まれているのだろう

…いき潮にも

この魔法植物が
必要に私を狙うのも
どんどん激しくなるのも

ひよっとすると
この魔力に反応
してるから？

つまり…このままだと
魔法植物の魔力完全回復か
私の体内の魔力が尽きるまで
とまらない…？

どちらにせよ
身体が持つわけない

早く何とかしないと
…なのにつ //

興奮がどんどん
大きくなるっ ♡



また昂らせて
イかせて…
何度も何度も…

繰り返して…



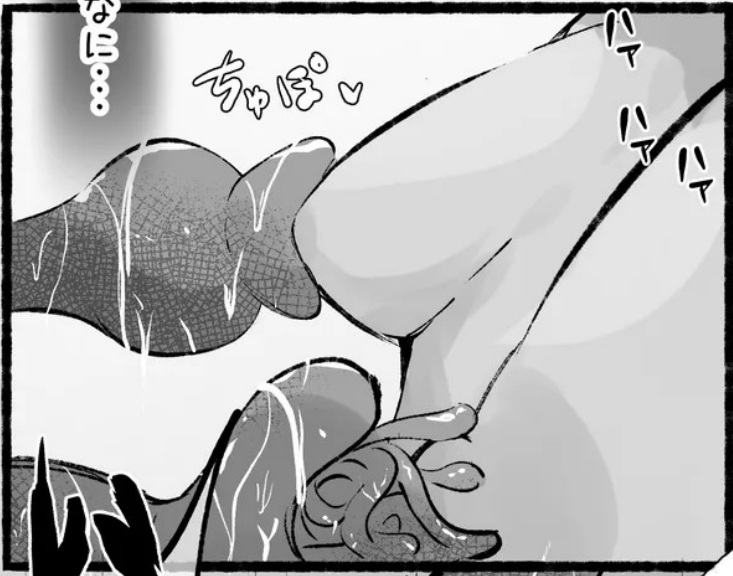
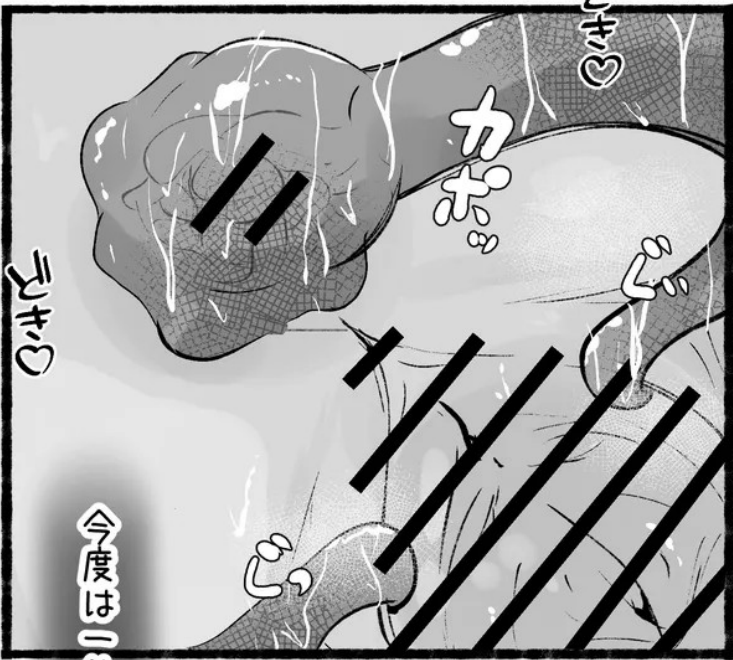
強制的に
昂らせて

いってもいっても
また何度も発情液
浴びせてきて…



気を抜くと
どうしてもよくなってくる

だんだんと…
私自身が求めているみたいに
錯覚してしまう



今度は二体なに...



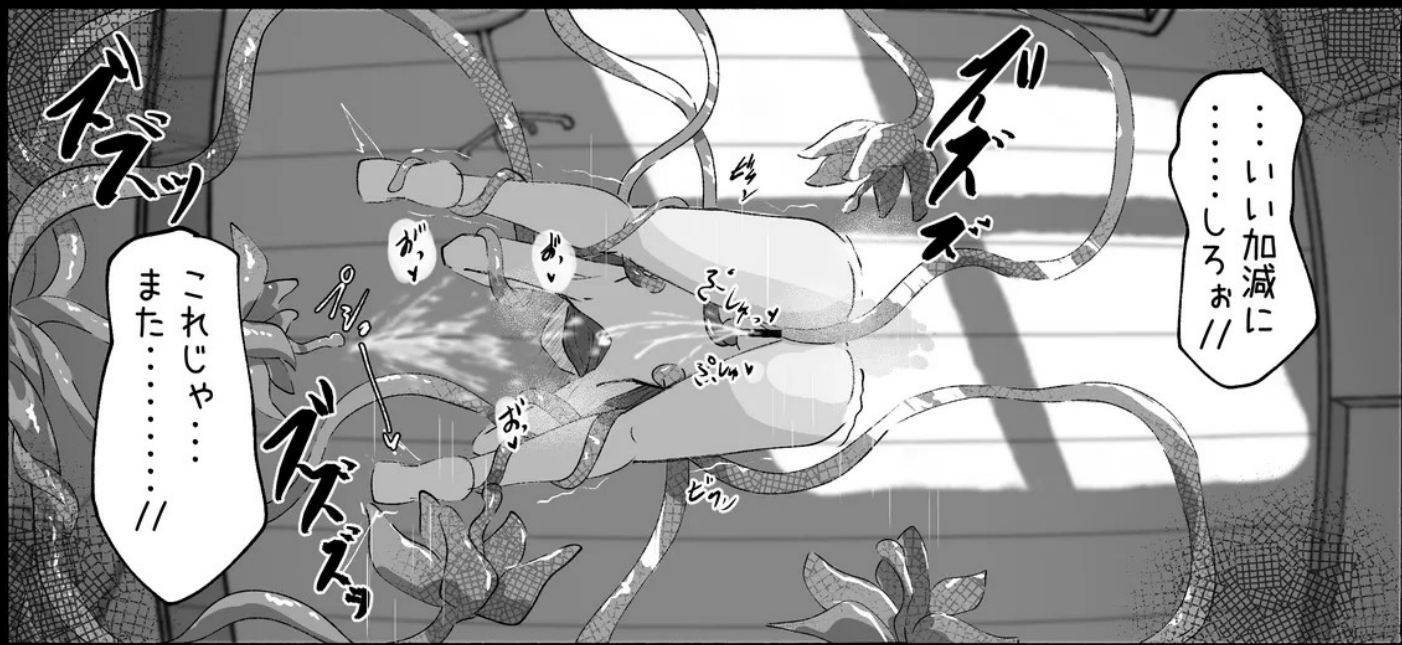
なにっ!?!
ただ吸われてるだけ
じゃないっ!!

性感帯犯されながら
魔力吸われてるっ

身体の…もっと奥
神経から持ってかれる感覚っ

身体の中から抜かれてるようになっ
ooooおれるっ

うわわわわわ!!



MP



MP





限界なんてとっくに
通り越してるのに

興奮が止んでくれなくて
…むしろどんどん大きくなって

身体中の水分が
イキ潮に代わって
放出されてるみたいで

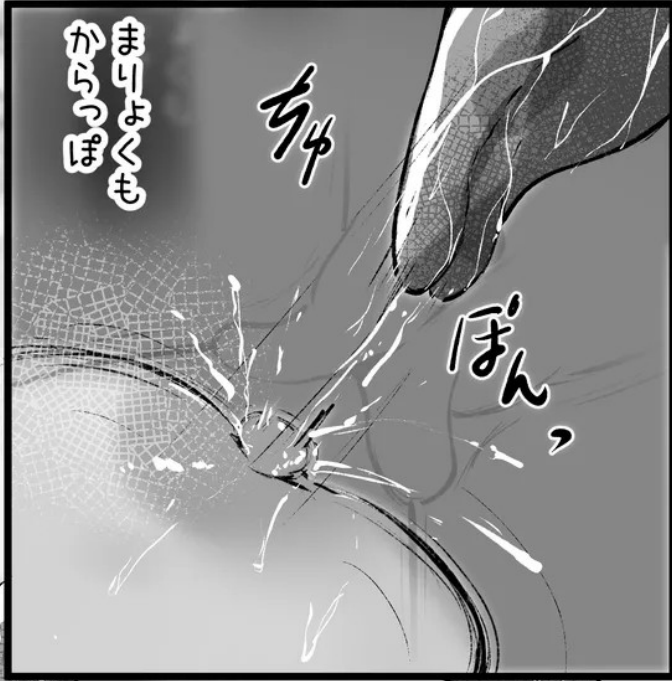
止まってくれない

あたまで…
ぱちぱちと

もう…



からだも
けいれんして…
だめ♡



まりよくも
からっぽ

ちゅ

ぽん、



ぞん、

ガクガク

は

は

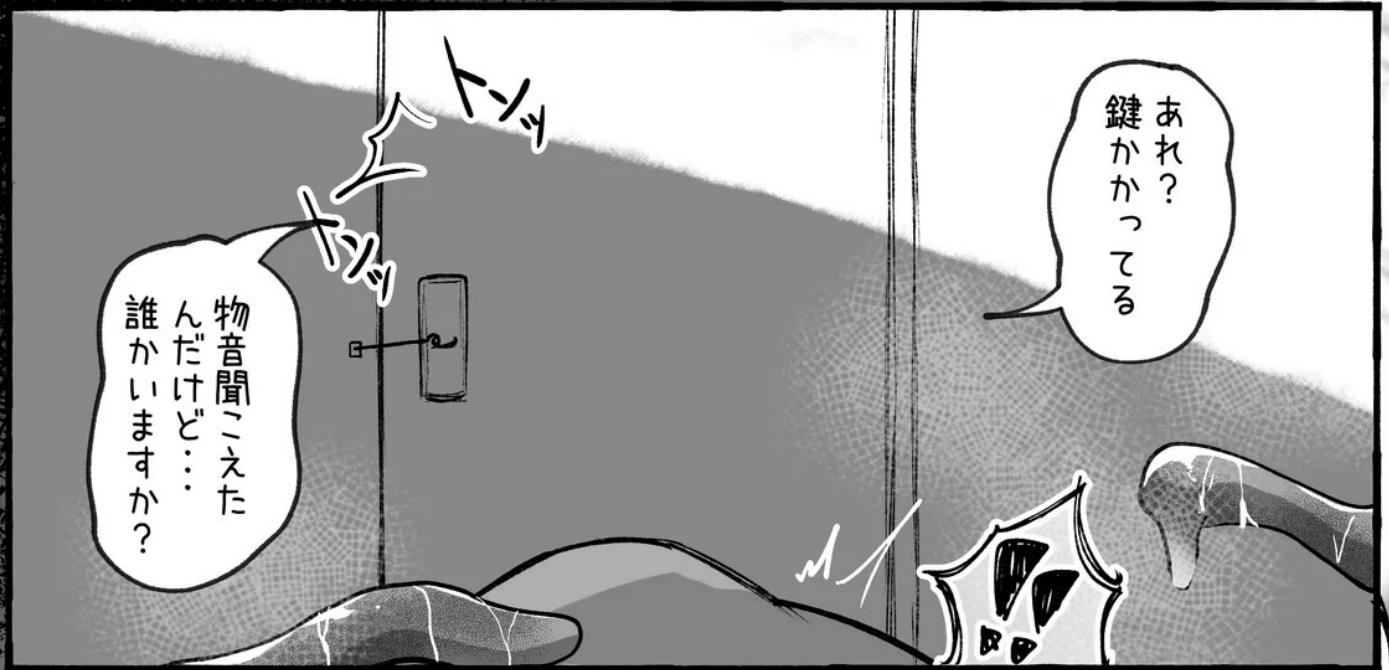
うん…

は

あ…うん

は

は





ズン

ひゃあ!!

ドン

ひゃあ!!

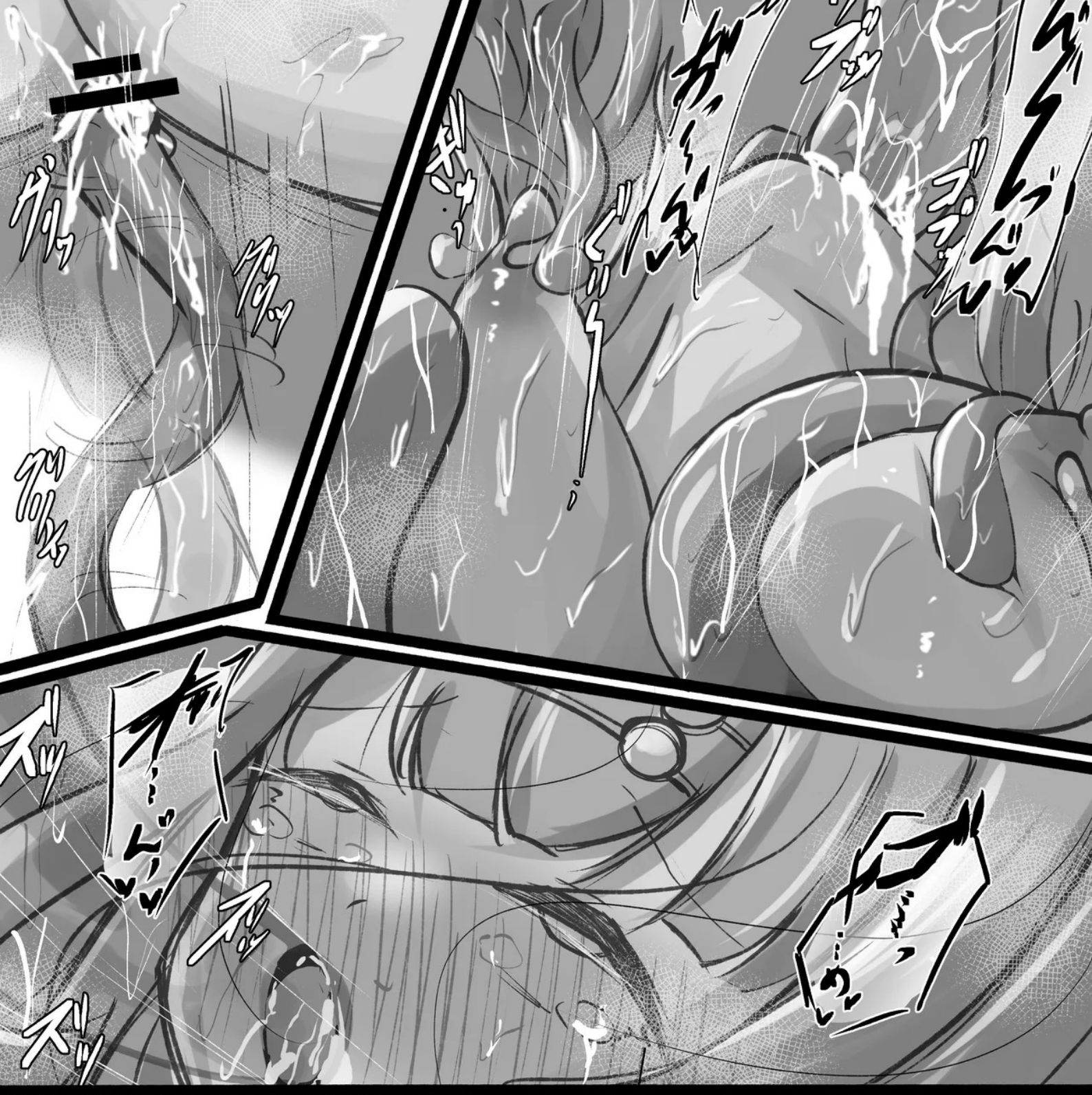
んが
あ

ちよ...
大丈夫ですか!?











待っててくださいね
今扉壊しますからっ

助け呼びに行っ
たんですけど…
朝早くて誰も
いなくて!!

修理費用とか
請求しないで
くださいよっ!!



見習い魔法使いに 植物の管理は難しい

発行日: 2025年5月25日

発行者: らんぺる

pixiv: <https://www.pixiv.net/users/26952766>

twitter: https://x.com/doopliss_18

無断転載・複製・複写を禁じます。
また、ネットオークションやフリマアプリ等への
出品はご遠慮ください。

まずはここまで読んでくださってありがとうございます

漫画制作自体何度かトライはしつつも
ボツにしての繰り返しだったので中々作れずにいました
(楽しみにしてくださった方、お待たせしてすみませんでした！)

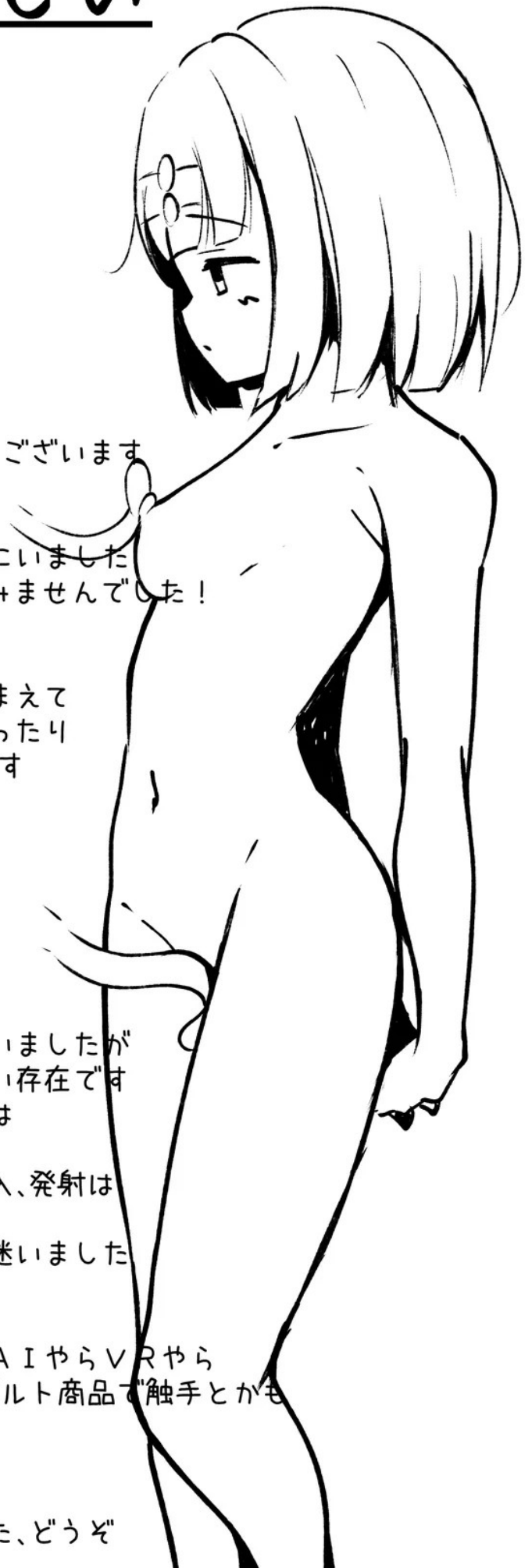
制作に踏み切ったのは
そろそろリアルイベントに参加することを踏まえて
どれくらい制作に期間がかかるのか知りたかったり
勝手を知っておきたかったとか…その辺りです

とはいえCG集は卒業！という訳でもなく
息抜きに裏でちまちま作ったりします
ちょっと角度の変わった視点から
クリ責めマッサージ店の続編作ってます

今回は意外にも初？の触手ものです
いつものクリ責め要素は少なめになってしまいましたが
局所責め好きとしては触手は注目していきたい存在です
これまで本番なし作品を作ってきた身としては
触手による挿入は少し新鮮でした
果たして男性器でもふたなりでない触手の挿入、発射は
本番と言っていいものだろうか…？
正直詳しくないので描くべきかどうかかなり迷いました
解釈違いだったらごめんなさい

現実というよりファンタジーだけどこれだけAIやらVRやら
言われてる時代、えろも発展して近い将来アダルト商品で触手とかも
出たりするんですかね？
普通に欲しいです

最後に本編の後の話を軽いおまけで描きました、どうぞ



保険医による治療

あー…
中にしっかり
出されたのね

寮内

あの…私
魔力尽きてるのに
なんで襲われてたんですか

掻きだせるだけ
掻きだすけど…

暫くは卵産まれるよ
がんばってね

栄養しっかり取ったら次は
繁殖したくなるって性質があつてね
魔法使いの胎内に宿っておけば
楽に魔力摂取できるからね

うっ…エグい